

[第69号]

# かけはし

若松地域づくり協議会

## 若松地区防災講座実施報告

### 「避難所生活」と「津波に備えた避難訓練」

南海トラフ地震が心配される状況下、10月25日(土)若松公民館と若松地域づくり協議会の共催で若松地区防災講座を実施しました。当日は、中若松自治会からの多数の出席者も含め50名の方々に参加をいただき、防災意識を高める活動が実施出来ました。

#### ◆講義「日本栄養士会災害支援チーム(JDA-DAT)」鈴鹿医療科学大学 保険衛生部 医療栄養学科 大槻 誠 講師

避難所生活時の栄養・食生活支援活動の内容を、能登半島地震時の実体験を含めて紹介いただきました。避難所生活における食生活の実態は、炊き出し体制の有無や備蓄品の質と量によって避難所間で大きな地域差が発生していたことがわかりました。あらためて、普段から災害に備えた準備や避難生活を想定した地域での訓練が必要ではないかと感じました。

#### ◆講義「若松地域づくり協議会」

若松地域づくり協議会の原田会長から、若松地区防災計画を使って、若松地区の災害事例や浸水想定マップ・避難経路等の説明がありました。

また、避難所開設および初期運営マニュアルや資機材をまとめた「オリーブボックス」の実物が紹介されました。

私たちとしてまずやるべきことは、日頃から家族で「災害が発生したらどうするか」の話をするなど、防災意識を高めることが重要ではないでしょうか。

#### ◆緊急津波避難施設への避難訓練

津波避難の際は「より早く」「より遠く」避難する必要がありますが、逃げ遅れた際に緊急避難が出来る施設として、若松小学校屋上が津波避難ビルに指定されています。

高さ11mの施設に全員でのぼりましたが、避難の際は高齢者や障がい者を支援する行動が必要であることをあらためて実感しました。



「JDA-DAT」講義風景



津波避難ビルへの避難訓練風景

# 若松町民ジョギング大会募集



## 爽やかな汗を流して交流と健康づくりを! キッチンカーもやってくる!

年齢問わずどなたでも参加いただける、楽しく走れるイベントです!

### ◆ ゴール後のお楽しみ!

走り終わったあとは、キッチンカーの、できたてたこ焼き をご提供します。  
頑張った体に、おいしいご褒美をどうぞ!

### ◆ さらに!お楽しみ抽選会

大会の最後には、参加者対象の、お楽しみ抽選会 を開催!  
何が当たるかお楽しみに!



- 日 時 1月18日(日)受付9:00より  
9:30開会・スタート(雨天の場合は若松小学校体育館で代替行事を行います)
- 会 場 学童はまゆう広場
- 内 容 若松小学校マラソンコース1.5kmをジョギングやウォーキングします  
完走したらキッチンカーで作ったタコ焼きをプレゼント  
最後にお楽しみ抽選会があります 素敵な賞品をゲットしてね
- 参加費 無料(保険は鈴鹿市まちづくり活動補償制度を活用)
- 申込み 1月9日(金)までに若松小学校もしくは若松公民館に申し込みください
- その他 当日はランニングができる靴・飲み物・タオルをご持参ください  
(雨天の場合は体育館シューズをご持参ください)
- 問合せ スポーツ青少年育成部会長 山中泰成(☎090-4251-7619)



主催 若松地域づくり協議会 スポーツ青少年育成部会